



サイエンス誌「今年の10大発見」選定記念  
南極ニュートリノ観測施設展を一般・高校生向けに開催  
研究者自らが展示を解説するギャラリートークも

千葉大学が参加する国際研究チームによる南極でのニュートリノ観測実験の成果が、2018年に科学誌サイエンスの「今年の10大発見」の1つに選ばれました。この選定を記念して、南極での実験の様子を実感できる企画展を開催します。

また、5/10には近隣の高校生を招待し、研究者自らが展示内容を解説するギャラリートークも開催します。ぜひこれらの取り組みについて取材にお越しください。

史上初めて高エネルギーニュートリノ放射天体のありかを明らかにした、南極でのニュートリノ観測実験「IceCube」。この発見は2018年7月のサイエンス誌に掲載され、その年の10大発見にも選ばれました。本企画展では、南極で行われている実験の仕組み解説や、これまでの成果と千葉大チームの貢献、そして現在の取り組みや今後の期待などについて、高校生・一般の方向けに広く知っていただくための学内展示を行います。

【企画展】

2019年5月7日(火) - 6月7日  
月曜～木曜 9:00-16:00、金曜9:00-19:00

※土日祝日は休館

入場無料

【ギャラリートーク】

※地域の高校生へ向けた招待制のイベントです。

2019年5月10日(金) 18:00～

「高エネルギーニュートリノ天文学の幕開け」

吉田 滋 教授

「宇宙ニュートリノの発見とその意義」

石原 安野 教授

「宇宙ニュートリノ40億光年の旅」

Lu Lu 特任研究員

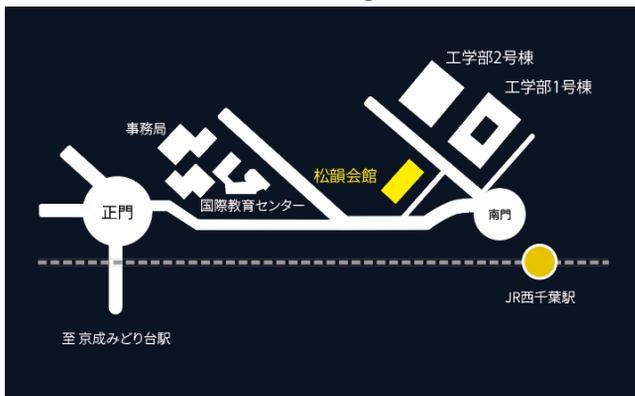
展示・ギャラリートーク会場：

千葉大学西千葉キャンパス 松韻会館

(JR西千葉駅より徒歩3分)



©IceCube Collaboration



本件に関するお問い合わせ・取材のお申込み  
国立大学法人千葉大学 グローバルプロミネント研究基幹 田中紗織  
TEL: 043-290-3022  
メール: gp-office@chiba-u.jp

# 南極 ニュートリノ 観測施設展



千葉大学大学院 理学研究院附属  
ハドロン宇宙国際研究センター

日時 2019年5月7日(火)-6月7日(金)  
月曜～木曜 9:00-16:00、金曜 9:00-19:00、土日祝日は休館  
場所 千葉大学工学部松韻会館(一般公開・参加費無料)

千葉大学が参加する国際研究チームによる南極でのニュートリノ観測実験の成果が、2018年に科学誌サイエンスの「今年の10大発見」の1つに選ばれました。ダイナミックな宇宙の起源に迫るものとして、今後の取り組みに注目が集まっています。千葉大学グローバルプロミネント研究基幹では、この選定を記念して、南極での実験の様子を実感できる企画展を開催し、千葉大チームの貢献を紹介します。

イベント案内

<http://igpr.chiba-u.jp/info/neutrino.html>

